

県立広島大学 庄原キャンパス [平成25年度重点研究事業] 成果発表会プログラム

平成26年8月8日(金)

会場

庄原C:1201講義室(1号館) → 広島C:1239講義室 三原C:4209講義室

発表時間 (質疑応答を含む)	研究区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	頁	発表者
			所属	職名	氏名			
13:00~13:15	開催挨拶・進行説明		(開会挨拶：研究推進委員会 武藤委員長, 司会進行：経営企画室 仲野室長)					
13:15~13:35	地域課題解決研究	1	人間文化・国際文化	教授	富田 和広	参加型の新しい開発教育教材の普及と開発 ~広島の地域課題に根ざしたESDの取組~	27	富田
13:35~14:00 (学際先端(S)は25分)	学際的・先端的研究(S)	2	生命環境・生命科学	教授	達家 雅明	生体機能分子探索シーズに基づく応用生命科学研究 : 染色体ハッセンジャー関連新規分子の活用	17	達家
14:00~14:20	地域課題解決研究	3	生命環境・生命科学	准教授	甲村 浩之	袋利用によるトマト養液栽培技術の確立	35	甲村
14:20~14:45 (学際先端(S)は25分)	学際的・先端的研究(S)	4	生命環境・生命科学	准教授	野下 俊朗	広島県産レモンに含まれる機能性成分の作用および効果に関する研究	19	野下
14:45~14:50	— 休憩 —							
14:50~15:10	学際的・先端的研究(A)	5	生命環境・生命科学	准教授	山下 泰尚	鉄イオン輸送タンパク質・トランスフェリンの雌性生殖細胞への新たな機能 —卵の減数分裂再開抑制メカニズムの解明とその体外培養系への応用—	3	山下
15:10~15:30	地域課題解決研究	6	生命環境・生命科学	准教授	吉野 智之	三原市の特産品「タコ」による地域振興策の研究	37	吉野
15:30~15:50	地域課題解決研究	7	生命環境・環境科学	教授	四方 康之	安芸灘とびしま海道の地域ブランド創成による地域振興Ⅱ —安芸灘とびしま海道の地域振興策を事例として—	39	四方
15:50~15:55	— 休憩 —							
15:55~16:15	地域課題解決研究	9	地域連携C	講師	上水流 久彦	米生産農家の収益向上のため、優位販売方策としてアジア(台湾)への輸出版売の可能性調査	51	上水流
16:15~16:35	学際的・先端的研究(A)	8	生命環境・環境科学	准教授	三苫 好治	重金属類汚染土壌に対する迅速被膜形成技術による不溶化と固化	5	三苫
◎ 16:35~17:00 (学長Pは25分)	学長プロジェクト	10	生命環境・生命科学	教授	達家 雅明	災害に強いバックアップ型生産地域「広島」の確立を目指した調査研究	25	達家

広島Cより
遠隔発表

広島Cより
遠隔発表

閉会